

トピックス

※トピックス記事の中には、議会のホームページで詳しく掲載しているものもありますので、ぜひ、ご覧ください。

第9回海外福岡県人会世界大会



10月15、16日「第9回海外福岡県人会世界大会」がメキシコで開かれ、中尾正幸議長が大曲昭恵副知事らとともに出席しました。

メキシコでの開催は今回

が初めてで、世界11か国・地域の15県人会から、約200名の福岡県出身の移住者や子孫の方が集まりました。

大会では「2019年の第10回海外福岡県人会世界大会を福岡県で開催し、その中で、福岡県移住者子弟留学生制度50周年記念事業を執り行うこと」等のメキシコ宣言が発表され、中尾議長は「温かい気持ちでお迎えます。3年後、福岡の地で皆さんとお会いできることを楽しみにしています」と挨拶しました。

第71回 国民体育大会福岡県選手団



10月1日、東日本大震災復興の架け橋 第71回国民体育大会「2016希望郷いわて国体」の総合開会式が北上総合運動公園北上陸上競技場で行われ、県議会

を代表し、文教委員会の伊豆美沙子委員長、西元健副委員長及びスポーツ議員連盟の田中秀子会長、堀大助副会長、田辺一城幹事、高橋雅成幹事が出席しました。

現地結団式で伊豆委員長と田中会長は「誇りを胸に日頃の成果を思う存分発揮してください」、「この国体が皆さんにとって思い出多き素晴らしい大会となることを祈念します」と述べ、選手の皆さんを激励しました。

競技は、10月1日～11日の日程で開催され、福岡県選手団の総合成績(天皇杯)は13位でした。

バンコク都議会友好訪問団の県議会訪問

9月8日、福岡県議会と友好提携を締結しているタイ・バンコク都議会から、友好訪問団が来県されました。県議会では、中尾正幸議長、佐々木徹副議長をはじめ、各会派の代表者や福岡県タイ友好議員連盟の役員がお迎えし、訪問を歓迎しました。

ニラン・プラディットクン団長は、出席した各議員に対し「再会を非常に嬉しく思います」と述べるとともに「福岡県とバンコク都の間では様々な交流があります。これまでの交流をより活発にできるよう努めていきたいと思っています」と述べられました。

懇談では、福岡県とバンコク都のこれまでの友好交流や現状、今回の視察などに関して意見交換が行われました。



内閣総理大臣と都道府県議会議長との懇談会

10月20日、内閣総理大臣と都道府県議会議長との懇談会が内閣総理大臣官邸で行われ、福岡県議会から中尾正幸議長が出席しました。

安倍晋三内閣総理大臣は、冒頭の挨拶で「地方が活力を持って、そして、地域にいる若い皆さんが『この地域で頑張っていこう』、そういう気持ちにならなければ、日本の未来はない」と述べられました。

懇談会には、政府側から安倍内閣総理大臣のほか、菅義偉内閣官房長官、萩生田光一内閣官房副長官、野上浩太郎内閣官房副長官、杉田和博内閣官房副長官が出席され、全国から集まった議長と意見交換が行われました。



第36回 ときめきスポーツ大会

9月10日、知的障害児者のスポーツ大会である「第36回ときめきスポーツ大会」が久留米市で開催され、開会式に佐々木徹副議長が出席しました。この大会は、スポーツを通じて、選手の皆さんの自立と社会参加を進めるとともに、障害者に対する社会の理解を深めることを目的に毎年開催されているもので、陸上、フライングディスク、卓球、ボウリングの4競技に約1,600人の選手が参加しました。

佐々木副議長は、「選手の皆さんは、この大会を目指して日々練習を重ねてこられたことでしょう。練習の成果を存分に発揮してください」と挨拶し、選手の皆さんを激励しました。



在福岡アメリカ領事館首席領事の県議会訪問

9月14日、在福岡アメリカ領事館のジョイ・ミチコ・サクライ首席領事が、着任挨拶のため県議会を訪問されました。

中尾正幸議長、佐々木徹副議長をはじめ、各会派の代表者や福岡県日米友好議員連盟の役員がお迎えし、訪問を歓迎しました。

サクライ首席領事は、「福岡は何度か観光で来たことがあります。福岡に住むことができて光栄です。今年はハワイ州と福岡県の友好提携35周年の記念の年であり、福岡県と様々な交流ができるのを楽しみにしています」と挨拶されました。

懇談では、福岡県の名産品や日米の友好交流事業などについて意見交換が行われました。

